

屋代中学校グラウンドの設備について

【ご意見】（令和5年8月31日受付）

以下の2点要望しますのでご検討ください。

1. 屋代中学校のグラウンドに設置してあるサッカーゴールについて

現在設置してあるゴールがかなり以前に固定設置しており、古くてかなり重い鉄のゴールで、形状が四角い枠のものになります。

*問題点

- ・ まったく動かない鉄製の重い四角いゴールポストに選手が激突した場合、怪我をするリスクが高くなります。
- ・ 固定設置してから、かなりの年月が経っているため、土にめり込んでしまっており、移動させたくてもできない。
- ・ ゴールネットの張替や修復が容易にできないため、隙間が空いてしまっている。

(シュートがゴールから出てしまうので、ゴールの判定に影響する)

現在、「JFA サッカー施設用具ガイドライン」で推奨しているゴールの形状等は、アルミ製で枠の形状は丸いものとなっており、それを杭やウエイトで固定することが推奨されています。

市外の学校や、千曲市でも学校以外の施設では、この形状にあったものを設置している施設等が多く見受けられますが、選手の安全確保からも、中学校のサッカーゴールにつきましても、できるだけ早急に入れ替えをしていただけるよう要望します。

2. グラウンドの照明について

現在、非常灯がグラウンド(フェンス)内に設置されている状態です。

*問題点

- ・ 公式戦のサッカーのピッチを確保する場合、グラウンド内に設定してある非常灯のポールがあるため、少し狭く設定せざるを得ません。また、フェンスの中にあるため選手や審判が激突する危険があります。
- ・ 今後、平日の練習も地域移行に対応していくとなると、教員以外の外部コーチが指導することも増えてくる可能性があります。その場合、夕方の早い時間での対応は難しく、対応可能な時間から練習を始めるとなるとナイター設備のあるグラウンドが必要になります。

屋代中学校のグラウンドは災害時の避難場所としての機能もあると伺っていますが、令和元年の台風19号の際は照明が暗すぎて避難できなかったとの声もあると聞いています。それらも踏まえて現在の薄暗い非常灯ではなく、ある程度の明るさが確保できるナイター設備の設置を要望します。

このたびは貴重なご意見をいただき、誠にありがとうございます。お寄せいただきました内容につきまして、下記のとおりご回答申し上げます。

【回答】

1.屋代中学校のグラウンドに設置してあるサッカーゴールについて

学校に設置してあるサッカーゴールにつきましては、各学校の備品として管理しており、学校からの要望に基づき更新を行っております。

各学校ではサッカーゴール以外にも多くの備品を管理していることから、使用頻度や老朽化具合などを考慮の上、優先順位をつけて備品を更新しておりますが、今回ご指摘の点をふまえ、当該備品の更新については学校と相談の上、進めて参ります。

2.グラウンドの照明について

グラウンド内の非常灯のポールについて、公式戦のサッカーのピッチ等での利用の際に不都合をおかけしまして申し訳ありません。

非常灯のポールにはクッションを巻いて対応させていただいており、学校施設として改築後からグラウンドを工夫しながら使用していただいております。今後も現状の方法でご理解いただきながら利用していただくようお願い申し上げます。

グラウンドへのナイター設備については、市内の4小学校(東小、治田小、八幡小、上山田小)においては設置してありますが、全ての学校施設に設置しておらず、ご不便をおかけしております。

今後検討いたしますが、現状全ての学校施設において工夫等しながら使用していただいている状況でありますので、ご理解をお願いします。

なお、夜間までかかる練習の場合は、ナイター設備のある他の施設の利用も検討いただければと存じます。

担当 教育総務課